

平成29年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 一宮商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											今後の展開・改善点等	備考				
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価					今後の展開・改善点等			
				指標	実績数値	達成率	指標	実績数値	達成率	満足度	必要性	自己評価	調査結果	満足度			必要性	目標	実施方法	
巡回・窓口相談指導事業	従来の施策普及型巡回に加え、巡回相談指導や窓口相談指導を通じて小規模事業者の課題を把握し、その解決のために具体的な対策や改善方法の提案を行う課題解決提案型巡回並びに伴走型小規模事業者支援を実施する。 「経営革新等支援機関」として、各種補助金の紹介や申請書作成支援等を行う。	巡回窓口指導 実企業数 2,344件 延指導件数 4,572件 内非会員 実企業数 704件 延指導件数 971件 課題解決提案件数76件 経営革新承認件数0件	小規模事業者	指標 巡回窓口指導延件数 (達成度 134.5%)	3400	実績数値 4572	指標 課題解決提案件数 (達成度 76.0%)	100	実績数値 76	企業の課題を把握し、施策活用提案を行う課題解決提案型巡回を行うなど、巡回の質の向上を図った。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	必要性 A	目標 両方現状維持	実施方法 両方現行どおり	経営発達支援計画に沿って小規模事業者の持続的発展を支援してゆく。	○
記帳継続指導	市内小規模事業者のうち、個人事業者かつ青色申告初心者を対象に、経理事務の基本知識や税務申告手続きなどの実務の習得を促す。	指導対象者数124人 指導延日数672日 指導延回数1,686回	小規模事業者 (内個人事業者を対象)	指標 指導事業者数 (達成度 95.4%)	130	実績数値 124	指標 (達成度 %)			定期的に経営状況を数値で把握することができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	必要性 A	目標 下げる	実施方法 現行どおり	消費税軽減税率導入に向け事務作業の円滑化が図られるよう、支援をしてゆく。	
講習会等	「集団経営課題の解決に必要な知識や技能習得のため、講習会を定期的に開催し、人材育成を図る。 ・個別複雑・多様化する経営上の課題に対し、専門相談員が随時対応し、問題解決を目指す。	講習会開催回数及び受講予定者数 集 団 12回 132人 (内、経営革新1回 14人) 個 別 30回 205人 計 42回 337人	小規模事業者	指標 集団指導参加延人数 (達成度 91.0%)	145	実績数値 132	指標 個別指導参加延人数 (達成度 102.5%)	200	実績数値 205	講習会の開催により、経営、IT等の最新の知識を習得し、スキルアップができ、経営基盤強化の一助となった。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	必要性 A	目標 ①上げる②現状維持	実施方法 両方現行どおり	事業者の多岐に亘る経営課題に対応するセミナーの開催により、段階的なキャリア形成を支援してゆく。	○
若手後継者等育成事業	若手後継者等の育成支援を通じて自社経営の組織力強化・資質向上を図り、次世代へと承継することで地域の活性化に貢献することを目的とする。	青年部における組織行動とリーダーシップセミナー 49名 青年部全国会長研修会(出張) 2名 女性会における地域活性化セミナー 28名 女性会全国大会(札幌) 3名	中小・小規模事業者	指標 青年部事業参加人数 (達成度 82.3%)	62	実績数値 51	指標 女性会事業参加人数 (達成度 110.7%)	28	実績数値 31	経営者として資質・スキルアップ向上の一助となった。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	必要性 A	目標 ①上げる②現状維持	実施方法 ①変更する②現行どおり	地域活性化に繋がる経営者・組織育成のため、会員事業所の経営力強化と両団体の組織基盤強化を進めていくとともに事業承継セミナーを実施する。	
経営安定特別相談事業	倒産の恐れのある中小企業・小規模事業者などの相談を受け付ける。改善の見込みのある事業所については再建の方策を講じ、倒産が避けられない事業所については円滑な整理を図ることで地域の社会的混乱を未然に防ぐ。	相談、セーフティ共済制度加入・貸付 19件	中小・小規模事業者・創業者	指標 相談件数 (達成度 118.8%)	16	実績数値 19	指標 (達成度 %)			中小企業倒産防止共済加入によって連鎖倒産を未然に防ぐ措置が講じられ、企業経営の継続安定に寄与した。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	必要性 A	目標 下げる	実施方法 現行どおり	大型倒産に伴う連鎖倒産を防止するため、引き続き事業を実施する。	
街づくり事業	店主が講師となりプロならではの専門的知識や情報を市民へ伝授することで、顧客の掘り起こしと商品・サービスのプロモーションを支援する。	第2回一宮まちゼミ 10月7日～11月23日(48日間) 参加45店舗(60講座)	中小・小規模事業者	指標 まちゼミ参加店舗数 (達成度 225.0%)	20	実績数値 45	指標 (達成度 %)			専門的知識や情報を市民へ伝授することで、顧客の掘り起こしと商品・サービスのプロモーションを支援した。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	必要性 A	目標 上げる	実施方法 現行どおり	まちゼミによる魅力ある商店街及び個店の活性化を支援してゆく。	
経営相談・指導事業	「ビジネス支援センター」を拠点に、事業所の経営課題に対する相談や創業支援を行う。さらには地元金融機関や様々な中小企業支援機関と連携し問題解決を図る。	創業支援件数 132件 女性創業塾 7月18日～8月19日(5日間) 19名 創業塾 9月2日～11月19日(12日間) 19名	中小・小規模事業者・創業者	指標 創業支援件数 (達成度 146.7%)	90	実績数値 132	指標 (達成度 %)			相談をはじめ、創業カーネルや女性創業塾など実施し、経営課題や創業希望者の発掘に寄与した。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	必要性 A	目標 上げる	実施方法 現行どおり	創業後のフォローアップに重点を置きながら、地域に根差した活力ある事業所の創出、育成を支援してゆく。	○
調査・広報事業	管内中小・小規模事業所の業種別の景況、経済動向の調査と商工会議所施策の周知・普及を行う。	広報(所報企業紹介)12件 中小企業景況調査100件 商工会議所L O B O(早期景気観測)調査 10件	中小・小規模事業者	指標 所報「企業紹介」 (達成度 100.0%)	12	実績数値 12	指標 (達成度 %)			所報に掲載することにより、企業PRに寄与した。また、地域の景況や経済動向の重要な資料となった。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	必要性 A	目標 現状維持	実施方法 現行どおり	所報への企業掲載を継続し、企業の広報強化に努める。	○(一部含まれず)

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

平成29年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 一宮商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考								
				目標①			目標②			得られた効果	総合評価	事業実施評価	A B C D評価			目標							
				指標	実績数値	達成度	指標	実績数値	達成度				調査結果				満足度	必要性	補足				
販路開拓支援事業	新商品の紹介や即売を行う「一宮総合食品フェア」や逸品ガイドマップの発行、企業紹介ホームページの開設するなど小規模事業者の持続的な発展を支援し、販路開拓と認知度の向上を図る。	一宮総合食品フェア 10月15日 18社 一宮の企業紹介ホームページ「いちみんナビ」902社 逸品ガイドマップ作成 10,000部発行 会員の集い 5回開催 195社	中小・小規模事業者	指標	食品フェア出展企業数 (達成度 112.5%)	16	実績数値	18	指標	会員の集い開催回数 (達成度 100.0%)	5	実績数値	5	会員相互の情報交換等により、新たなビジネスチャンスの創出に寄与した。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標 ①上げる②下げる 実施方法 両方現行どおり	〇（含まれず）
地域経済活性化事業	地域の魅力ある地域資源の掘り起こしとブランド化を行い、地域経済の活性化と賑わいの創出に努める。	いちのみや食ブランド推進事業 認定商品数 計75品 全国うまいもんマルシェ 9月19日～25日 4社出展 一宮モーニングプロジェクト 参加店 100店 一宮七夕まつり 7月27日～30日	中小・小規模事業者	指標	食ブランド認定商品数 (達成度 100.0%)	75	実績数値	75	指標	(達成度 %)		実績数値		新聞等メディアにも取り上げられ、知名度アップと地域活性化、認定事業者の販路拡大に大きく貢献した。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標 上げる 実施方法 現行どおり	〇（含まれず）
人材育成事業	簿記検定試験実施により、企業人材の能力向上と即戦力化を支援する。	簿記検定 3回 平成29年6月11日(日) 平成29年11月19日(日) 平成30年2月25日(日)	中小・小規模事業者および社員、市民	指標	簿記検定実施回数 (達成度 100.0%)	3	実績数値	3	指標	(達成度 %)		実績数値		経営者の資質向上や従業員のスキル育成を促し、企業の人材育成に寄与した。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	従業員のスリル育成を促し、企業の人材育成に努める。
部会・委員会事業	事業計画の策定、周知普及、地域振興事業、地域活性化施策の企画・立案・実行のため、委員会・総会・地域分科会を開催する。	中小企業委員会、まちづくり委員会、情報委員会 9回 216人 地域分科会(萩原・奥) 6回 76人 総会 2回・常議員会 12回 480人	中小・小規模事業者	指標	委員会・分科会出席人数 (達成度 308.8%)	250	実績数値	772	指標	(達成度 %)		実績数値		定期的な会議を開催し、会議所事業が円滑に推進できた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	経営環境の変化に即応した委員会の再編・見直しにより活性化を図る。
福利厚生事業	中小・小規模事業者の継続的な経営安定を図るために、各種共済制度の普及啓蒙を展開し、企業の健全な育成に努める。	小規模企業共済新規加入件数 60件 中小企業共済加入件数 113件	中小・小規模事業者	指標	中小企業共済加入件数 (達成度 113.0%)	100	実績数値	113	指標	(達成度 %)		実績数値		共済への加入促進により、事業所の福祉向上に寄与した。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標 下げる 実施方法 現行どおり	事業所の企業福祉向上を図るため、加入促進に努める。
労働保険事業	労働保険（労災・雇用保険）の加入手続きや保険料の申告納付、各種届出に関する事務手続きを代行し、労働保険の適用促進と労働保険料の適正な徴収を行う。	労働保険料の受託、収納事業所数 172社 労働保険年度更新時の労務相談 2回 会議、研修会 3回	中小・小規模事業者	指標	受託事業所数 (達成度 132.3%)	130	実績数値	172	指標	(達成度 %)		実績数値		保険料の分割納付や一定の条件下で事業主や家族従業員も特別に労災保険に加入することが可能となり、中小事業主等の労働環境の改善に繋がった。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	巡回や広報等により、新規委託事業所の加入促進に努める。
産業団体等指導事業	地域の商工業者で構成する各諸団体の事業活動を支援することで、各団体の組合員事業所の基盤強化、地域経済の活性化を図る。	一宮金風工業会、一宮金属経営研究会 役員会等18回 愛知県商店街振興組合連合会 一宮支部 役員会等 5回 一宮市本町商店街 総会 1回	中小・小規模事業者	指標	工業会役員会等開催回数 (達成度 100.0%)	18	実績数値	18	指標	(達成度 %)		実績数値		各団体の会員事業所の経営基盤強化と地域経済の活性化につながり、情報交換や技術研究の場が向上に寄与した。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	地域活性化と各種団体の基盤強化のため、諸団体事業を引き続き支援する。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。